

広島南支部会報

Hiroshima Nursing Association Hiroshima Minami bulletin magazine

広島県看護協会広島南支部会員数

保健師	22人(入会率 37%)
助産師	71人(入会率 87%)
看護師	2,035人(入会率 73%)
准看護師	60人(入会率 14%)
合計	2,188人(入会率 66%)

ごあいさつ

GREETING



支部長
福田 由美

広島県看護協会広島南支部会員の皆様には、日頃より支部活動へのご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。昨年度に引き続き、広島南支部支部長を務めさせていただきます。本年度は3名の役員が交代し、新たな体制で支部活動に取り組んでおります。

看護職の働く場所や働き方は近年ますます多様化しており、南支部では、病院と地域における看護職の連携を強化しております。また、今年度も研修会や研究発表会など、さまざまな事業を企画しております。この支部だよりには、昨年度の研究発表会の様子なども掲載しておりますのでぜひご覧ください。今後とも、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

南支部役員紹介

役員名	氏名	担当事業
理事	佐々邊 やよい	
支部長	福田 由美	
副支部長	大内 純子	連盟担当
副支部長	平野 智子	研究担当
幹事	竹ノ内 瞳美	総務担当（公開・地域・関連職種）
幹事	奥田 祥子	財務担当（交流・看護広報）
幹事	近藤 泰子	社会経済福祉活動担当
幹事	西田 園枝	教育担当、研修事業
幹事	中山 昌子	教育担当、研究事業
幹事	筏 弘樹	教育担当、研修事業
幹事	隅田 恵	財務担当（交流・看護広報）
支部事務職員	平野 洋子	南支部事務担当



南支部総会
リフレッシュ
研修会

グローバル社会のコミュニケーション ～多様な対応とは～

講師 ココロラーニング代表取締役 野村 直美先生

開催日：令和7年4月26日(土)

会場：広島市南区役所 別館4階 大会議室

参加者：51名

研修会を終えて

野村直美先生の講義を受け、日本では静かに聞くことが良いことと小さい頃から教えられ、正解を答えたり(いち)を聞いて十(じゅう)を理解したりすることが評価される一方、欧米では静かさは減点の対象で、自分の意見や人と異なった考えを述べることで評価されると知りました。また、曖昧な表現はトラブルの原因になるので毅然とした態度で理由と結論を端的に伝えることがグローバルコミュニケーションのこつだと学びました。

同じ日本人であっても思考や価値観は多様化していると感じます。「分かってくれるだろう」は通じなくなっているため、相手が何人であっても伝えたいことは言葉で伝えることを意識しコミュニケーションを図っていこうと思いました。

広島大学病院 平野 智子



令和7年度看護協会 南支部総会

開催日：令和7年4月26日(土)

会場：広島市南区役所 別館4階 大会議室

出席者：総数 1,571名

(内訳) 出席会員数/59名 出席役員数/17名 委任状/1,495名

広島県看護協会の動向

講師 広島県看護協会南支部理事 佐々邊 やよい

開催日：令和7年1月25日(土)

会場：広島大学病院カンファレンスルーム
(たんぼぼ保育所2階)

参加者：32名

組織強化
研修会

医療・介護現場で看護職が巻き込まれやすい トラブル・パイシエントハラスメントの対応法・実践方法

講師 前川・小川法律事務所 弁護士 前川 秀雅先生

研修会を終えて

HIROSIMA NURSING ASSOCIATIONでは、基本理念や使命、活動理念、多様な活動を知ること看護協会の重要性を再認識することができました。

また、前川先生の講義では、事例を通して、ハラスメントの対応について具体的に学ぶことができました。日々の看護実践で

は感情が入ってしまうこともありますが、正確に情報収集し、複数人で客観的に判断することで、クレームやハラスメントに適切に対応できると感じました。今後の看護実践において、この学びを活かしていきたいと思います。

広島大学病院 宮迫 沙耶香



研究事業

令和6年度広島南支部 看護研究発表会

講師 広島大学大学院医系科学研究科 国際災害看護学 准教授 加古 まゆみ先生
座長 広島大学病院 山本 裕美

開催日：令和7年2月15日(土)
会場：広島市南区役所別館4階
大会議室
参加者：46名

発表について

演 題	発 表 者
演題1 放射線管理区域病棟における入院前オリエンテーション動画導入後の効果の検討	広島大学病院 立石 理恵
演題2 COVID-19に感染し分婉した患者への看護	県立広島病院 佐藤 菜月
演題3 介護医療院における不適切ケアゼロへの取り組み	広島シーサイド病院 木村 涼子
演題4 アフターコロナにおける病棟再編成後の退院支援促進の取り組みと課題	広島大学病院 松尾 健司

研修会を終えて

今回の看護研究発表を通じて、日常業務の中では見過ごしがちな課題に改めて目を向けることができ、大変有意義な機会となりました。特に、他の発表者の研究を通じて、異なる視点や新しいアイデアを得られたことが印象的です。また、発表後の質疑応答でいただいた質問や意見は、自分の研究をさらに深めるヒントになりました。一方で、準備段階では時間管理や効果的な伝え方に苦労しましたが、その過程で得たスキルは今後の業務にも役立つと感じています。これからも研究を通じて看護の質を向上させていきたいと思いました。

医療法人和同会広島シーサイド病院 木村 涼子



看護広報
事業

進路相談会

開催日：令和7年7月31日(木)
会場：ヒロシマ平松病院 2階研修室
参加者：10名(高校生)

研修会を終えて

私は今回ふれあい看護体験・進路相談会で参加された高校生へ看護体験について話す機会をいただきました。高校生と話すことで、進路選択の決め手になったことを思い出しました。高校生の頃ふれあい看護体験に参加して、看護師さんが患者さんとコミュニケーションをとって笑顔で話しているのが印象的でした。実際に看護師として働いてみて、患者さんとの信頼関係を築くためになるべく患者さんと話す時間を増やし、笑顔で接することは忘れないようにしています。

私の母校からも何人か参加者があり、ふれあい看護体験を通して看護師という職業に興味を持ってもらえればよいなと思いました。

ヒロシマ平松病院 河野 乃愛



【その他の開催施設】

日 時	開催病院	内 容	参加者
6月27日	広島大学病院	・「キラリ! 看護のシゴト」視聴 ・看護体験 ①呼吸音聴取体験 ②視覚障害の体験 ③病棟見学 ・体験振り返り・看護師との交流・意見交換	32名
7月25日	県立広島病院	・病院の概要について ・看護体験・病棟見学 ・進路相談	34名
7月31日	ヒロシマ平松病院	・病院の概要について ・看護体験 ①バイタル測定 ②手洗いチェック・PPE ・看護師との交流・進路相談・意見交換	10名
8月7日	シーサイド病院	「キラリ! 看護のシゴト」視聴 病棟について看護体験 他	1名



地域看護
事業

まちの保健室（常設型）

開催日：令和7年8月16日（土）
会場：段原ショッピングセンター
利用者集計：10名

参加後

8月16日（土）段原ショッピングセンターにおいて『まちの保健室』を担当しました。会場設営している時にも数人の方から「何時からなん？」と声をかけていただき、合計10名の利用がありました。その中には、脳梗塞を患いながらも受診を自己中断している高血圧の方や、足のしびれを自覚しながらも受診していない方がおられ、血圧

測定等をしてしながら症状や思いを聞き、看護師として考える懸念事項をお伝えしました。『まちの保健室』での出会いが、医療機関での適正治療に繋がると嬉しい限りです。また、「家にいたら話すこともないの」と立ち話をして「ありがとね」と帰られる高齢の方もおられ、少しは役に立てたかなと明るい気持ちになりました。

広島大学病院 平野 智子

【令和7年1月～8月まちの保健室開催概要】
開催場所：段原ショッピングセンター（常設型）毎月第3土曜日に開催

日 付	1/18	2/15	3/15	4/19	5/17	6/14	7/19	8/16
来場者数	9名	7名	3名	6名	13名	15名	10名	10名



編集後記

広島県看護協会南支部広報誌は、これまで3月に発行していましたが、4月に役員交代があることを踏まえ、今年度より9月の発行へと変更いたしました。広報誌発行から約6か月という短い期間ではありましたが、今回も無事に発行することができました。これもひとえに、支部会員の皆様のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。
次年度の9月発行に向けても尽力してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

南支部事務員在室日
火・水・金
8:30～12:30
(但し、都合により変更となる場合があります)



〔発行日〕 令和7年9月発行
〔発行所〕 公益社団法人広島県看護協会 広島南支部事務所
〒734-0001 広島市南区出汐1丁目11-4 セゾウ出汐107号室
TEL/FAX:082-254-4794 E-mail: s-minami@nurse-hiroshima.or.jp
〔発行責任者〕 福田 由美